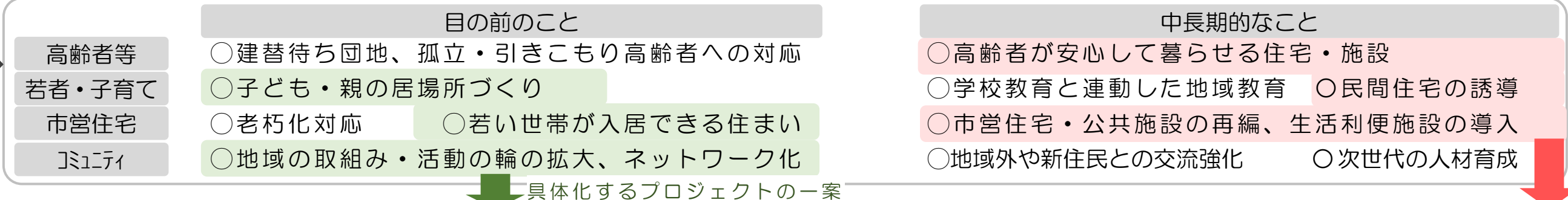


これまでのみなさんの意見にもとづいた、このまちの「大切な目線」

- ① できることから「段階的」に。
- ② 「地域住民」と「これから来る住民」のくらし第一。
- ③ 基本は「コミュニティ」。多様な人を受入れ・サポート。
- ④ 取組みは「地域（住民・団体）」「市」「民間事業者」等の「協働型」で。
- ⑤ 次世代の子ども・若者を地域一丸で呼び込み・育て・交流。

取組みの方向性



取組案1 市営住宅の改修 + 若者・子育て世帯を呼び込み・サポート

- * 市営住宅の空き家改修（若者入居）
 - * 空きスペースの活用（居場所づくり）
 - * 地域活動（子育てサポート・多世代交流）
- 若者・子育て世帯を地域で受入・応援！**

市（改修・ルール変更等）+ 地域（利用・サポート活動）**みんなで協力**（成功体験を！）

①市営住宅空き家改修（若者入居）



②空きスペース活用（居場所づくり）



③地域活動（子育てサポート・多世代交流）



【役割分担のイメージ】

- 市：①空き住戸の改修、ルール変更（①中堅層が入れる、②集会所利用）、②交流空間（デッキ・仮設施設等）※の整備による、みんなが立寄る空間の整備 等 ※民間事業者等の活用も検討
- 地域：地域で運営委員会をつくって、②交流空間の利用ルールづくり、③子どもや子育て世帯、福祉の相談の場、多世代交流事業・活動（子育てママの交流プログラム、食育活動、学習支援、遊び場づくり、朝市等のイベント、お店運営など）の展開 等

取組案2 多世代が住む・交流する拠点

- * **多世代住宅**（市営 + 民間）
 - * 子育て・福祉・交流等の**複合施設**
 - * **公園**・安全な**歩行者空間**
- 自然に集まる場をまちの中心に！**

まとまった空間のある**和泉第一**が候補



注：上記2つは代表的な案であり、これだけに限ったものではありません。